



ぎふ清流文化プラザ・シャンソンコンサート2023

Vive la Chanson! Gifu de Chanson!

池畑 慎之介 (ピーター)

大阪市出身。父は地唄舞古村流四世家元、人間国宝の古村雄彌。3歳で「舞」の初舞台を踏む。1969年ATG映画「薔薇の葬列」(実験映像作家、松本俊夫監督)でデビュー。同年「夜と朝のあいだに」(なかにし礼作詞・村井邦彦作曲)でレコードデビュー。日本レコード大賞最優秀新人賞、ゴールデンロー新人賞を受賞。その妖艶な魅力はセンセーションを巻き起こした。その後歌手、タレント「ピーター」としての活躍はもちろんのこと、俳優「池畑慎之介(本名)」として、比類なき個性を発揮。さらに、1985年に公開された、黒澤明監督作品「乱」に出演以来、内外の評価も一気に高まり、役者としての地位を確立。「ピーター」「池畑慎之介」の二つの名前を使い分け、その特異な才能を各界でいかんなく披露し、常に芸能界の第一線で活躍し続け、2018年デビュー50周年をむかえた。この年いっぱい「ピーター」の名前を卒業、2019年1月から休養宣言をして2020年3月まで世界各国をまわる。2020年4月より「池畑慎之介」の名前で再始動している。2022年5月には、YouTubeチャンネル「ピーター奇跡の70歳!」?「OZIBAチャンネル」を開設。2023年、デビュー55周年をむかえた。



深江 ゆか

慶応義塾大学法学部法律学科卒業。
日本シャンソン協会正会員。日本訳詞家協会理事。NPO法人シャンソネット代表。
在学中よりシャンソンを歌い始め1975年から閉店まで「銀巴里」に出演。2002年東京・自由が丘に「ラマンダ」を開き、シャンソン教室やライブを開催。「銀巴里アワー〜シャンソネットライブ」、若手の歌手ユニット「ラリエゾン」のステージ、「シャンソンの夏」、「内幸町ホールアワードシャンソン・コンクール」のプロデュース等、自身の演奏活動の他にもシャンソンの普及活動を展開している。CD「夢の続きを」「Je t'aime sans raison」「ici」。
著書「Adieu銀巴里〜歌いつづけて」

夢の続きを」「Je t'aime sans raison」「ici」。
著書「Adieu銀巴里〜歌いつづけて」



高橋 良吉

東京都渋谷区出身。美術学校在学中に音楽に興味を持ち、歌謡曲、ポップス等様々な音楽活動をする。その後、故村上進氏にカンツォーネを師事し、1986年に村上進氏と直村慶子氏と共にUna canzoneを設立。イタリア語を後藤啓子氏、ピアノを石川潤一氏に師事し、ホール、ライブハウス等様々なステージ経験を経て、1999年キングレコードからCD「フィレンツェの空」をリリース。現在はUna canzoneの経営者として、多数の有望な若手歌手を育てながら、自身も数多くのコンサートホール等に出演している。シャンソン、カンツォーネのコンクールにて審査員も務める。

夢の続きを」「Je t'aime sans raison」「ici」。
著書「Adieu銀巴里〜歌いつづけて」



遠藤 伸子

岐阜市出身。生まれてまもなく戦争で父を亡くし、11歳で音楽家を夢見た母を亡くすという境遇を乗り越え、結婚・育児を終え47歳でデビュー。亡き母の夢であった「N.Yカーネギーホールでのリサイタル」を目標にして、10年後の2000年3月11日カーネギーホールの舞台上に立つ。その後、夢実現のご恩返しに福祉施設・病院・学校等での「生涯500回のボランティアライブ」を目標に、18年間をかけた2018年2月4日に達成。「歌はわたしの祈り」をテーマに平和の尊さ、愛する事の素晴らしさ、命の大切さを訴えている。海外での公演の他、毎年9月に定期コンサートなどを行っている。2015年 岐阜県芸術文化奨励受賞。

夢の続きを」「Je t'aime sans raison」「ici」。
著書「Adieu銀巴里〜歌いつづけて」

PLAYER



藤原 和矢 (Piano)

福岡県出身。東京音楽大学ピアノ科卒業。
在学中よりポピュラー音楽を習得し、ステージ活動始める。渋谷のり子、石井好子、芦野宏等の伴奏者として、国内外のステージで活躍。1984年から1990年の閉店まで「銀巴里」の専属ピアノリストとして、美輪明宏を始め、多くのシャンソン歌手の伴奏を担う。金子由香利の専属としても、日本全国でのコンサートに参加した。自由が丘にある自らのスタジオ「ラマンダ」では、講師としても活動し、シャンソンの普及に務める。



大津 昌弘 (Bass)

茨城県出身。柴田哲雄に師事。
1985年よりダークダックスの専属ミュージシャンとして国内外のコンサート及びレコーディングに参加。同時にジャズの世界においては、油野成秋をはじめ河辺公一、五十嵐朝俊など多くの一流ジャズミュージシャンと共演。都内のライブハウス、シャンソニエで活動中。



野口 勉生 (Drums)

高知県出身。(元)石井音楽事務所所属レイバット・ジョー、ダニエル・ビダル、加藤登紀子等の全国ツアーに参加。その後フルバンド「ブルー・コウツ」にてテレビの歌番組やコンサートで演奏。尾崎紀世彦、伊藤ゆかり、雪村いづみ氏の伴奏を務める。映画「砂の器」の作曲者の菅野光亮トリオや、ゲイリー・フォスター(alt sax)などのレコーディング参加。ヤマハ音楽院やルーツ音楽院等音楽スクール講師。吉田賢一トリオにて、ジャズシンガー、キャロル・スローン来日録音・レコーディング・ツアーや、金子由香利コンサートツアーを経て現在に至る。



横内 信也 (Accordion)

青森県出身。大学在学中、第3回全日本アコーディオンコンテスト総合優勝。
市村正親、西城秀樹、田原俊彦、ピーター等のミュージカル、美川憲一のシャンソニエリサイタル、ちあきなおみ、五木ひろし、氷川きよし等、歌謡方面まで幅広く務める。
テレビ、スタジオ等でも希少なボタン式プレイヤーとして活躍する。


ぎふ清流文化プラザ
ともに、つくる、つたえる、かなえる

【お問合せ】
公益財団法人 岐阜県教育文化財団
プラザ事業課

〒502-0841 岐阜市学園町3-42 ぎふ清流文化プラザ1階
TEL. 058-233-8164 (受付時間/9:00~17:00)
FAX. 058-233-5811 gecl@g-kyoubun.or.jp
<https://www.seiryu-plaza.jp/>

- 公共交通機関のご案内 [岐阜バス]
JR岐阜駅10番のりばまたは名鉄岐阜駅(リスターミナル)Cのりば
【三田岡線】(K50 岐阜八代公園(行き))【K55 東郷西5丁目(行き)】
または【城田寺岡線】(K49 城田寺岡地行(行き))にて約20分
【メモリアル正門前バス停】下車 徒歩1分。
- 駐車場について ぎふ清流文化プラザ駐車場 (133台)
◆ 駐車料金/3時間まで100円 それ以降30分ごとに100円
(上限 1,000円) 但し夜間の留め置きはできません。
※障害者手帳をお持ちの方は、駐車料金の減免が受けられます。
※駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策にご協力ください

